

※小田急線 相模大野駅下車 徒歩10分

【対面・オンライン併用開催】 人に寄り添うテクノロジー —メタバースからAIまで—

先端表現のクリエイターである講師とともに、メタバースとAIからデジタル技術の現状と社会的影響に注目します。メタバースの3D仮想空間における身体性の表現がもたらす存在や能力の拡張、人間の心に寄り添うロボットやAIの役割を深く探求します。本講座を通じて紹介する多数の実例から、医療・福祉・各種表現に応用可能な、最新テクノロジーが人々の精神的な側面にどのように寄り添うことが可能かを学ぶ機会を提供します。

【受講料】 1,300円

【受講料以外の費用】 なし

【時間・場所・定員】

- 14:40～16:10
- マーガレット本館 2131教室
Zoom ウェビナーによる開催
- 定員60名

【その他】

- ハイブリッドでの開催ということから、質問や意見をオンラインQ&Aサービス (slido ※) を使って募集します。そのため可能であればスマートフォンをご持参ください。
※参考 URL :
<https://eventhub.jp/blog/slido/>
- 車でのご来校はご遠慮ください。
- オンライン受講時の講座の録音、録画、画面キャプチャー（撮影・保存）を禁止しております。
- オンライン受講時の通信料等は受講者負担となります。

【講師】 非常勤講師/XRデザイナー よーへん（津坂真有）

【開講日と内容】（全3回）

- ① 8月 3日（土）
メタバースとAIの現在までにおける活用事例
イントロダクションとして、開講時までのメタバース・コミュニケーションロボット・AIの活用事例をクリエイターとユーザ双方の視点から紹介します。
- ② 8月17日（土）
メタバースにおける身体性の表現がもたらした存在と能力の拡張
メタバースは存在の拡張です。それによる年齢や性別の垣根を超えた新たな人間関係の形成が、孤独感の軽減にどのように貢献しているかを紹介します。
- ③ 9月 7日（土）
「心を持つ主体」としてのAIやロボット
人がロボットやAIに心を「見出す」とは？多様なAIに関する視点の中から「人に寄り添う」ロボットやAIを対面では実際に動いているところを紹介しながら、AIの在り方を議論します。

大学の講義室で受講するか、Zoomを使ったオンライン環境で受講するかのいずれかを選択していただきます。どちらで受講されるかは、受講決定後に確認させていただきます。